

2021-22 年度 RI テーマ：奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

ガバナー方針：「チェンジローター 新時代への成長に！」ー コロナゼロ・カーボンゼロ支援 ー

クラブ方針：「楽しく、優雅なローター活動を」～ Enjoy & Grace Under Pressure ～



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

名古屋空港ロータリークラブ

名古屋市中村区名駅 3-11-13 レジデンス鈴木 1101

【TEL】 052-446-6811 【FAX】 052-446-6812

E-Mail: rongoapt@mta.biglobe.ne.jp

会長/ 田邊 雅彦

幹事/ 川口 直也

公共イメージ向上委員長/ 杉本 敦永

例会日/毎週月曜日 12:30～13:30

例会場/名古屋マリオットアソシアホテル



空太くん



第 2097 例会

2022 年 6 月 20 (月) 第 36 回

- 司 会 SAA 照井 通夫 君
- 斉 唱 「それでこそローター」
- 例会行事 会員卓話 稲吉 将秀 君
「大相撲について」

会長挨拶

名古屋空港ロータリークラブ会長 田邊 雅彦 君



芸術家が国やジャンルを超えて共鳴しあい、大衆消費社会に対応し、新しい機能や装飾を探索した「モダンな形」を展示しています。絵画や彫刻はもちろんのこと家具、食器、洋服、そして建築や都市に至るまで、いわゆる私たちの生活空間に密着した作品群を見ることができます。現在、愛知県美術館では有名なミロ展が開催されていますが、豊田市美術館では芸術作品というよりも現在につながるデザインの基盤といった展示になっていますのでご興味のある方はのぞいてみてください。

最後に、本日は稲吉将秀パスト会長の卓話「大相撲について」です。

稲吉パスト会長、よろしくお願い申し上げます。

委 員 会 報 告

●出席報告 (内海 辰巳 副委員長)

本日の例会					
会員数		47	出席率		82.93%
出席者	出席義務者	20	欠席者	出席義務者	7
	出席免除者	14		出席免除者	6
	出席者計	34		欠席者計	13

●ニコニコボックス報告 (稲吉 将秀 副委員長)

豊山町 50 周年記念のご寄付にご協力いただきありがとうございました。

稲吉パスト会長、卓話よろしくお願いします。

田邊 雅彦 君

稲吉さん、卓話、よろしくお願いします。

川口 直也 君

稲吉君の卓話 楽しんで。

高山 光雄 君

稲吉 P.P. 卓話、楽しみにしています。

原田 好展 君

稲吉君、卓話ががんばってください。

石川 良治 君

稲吉君の卓話に期待して！

串田 正克 君

稲吉パスト会長、大相撲を教えてください。

金井 和治 君

会員のみなさん、こんにちは。

今号のウィークリーは、故伊勢村道雄君を偲んで、何枚かの写真を掲載させていただきましたのでご覧ください。次週は IDM、今年度最初で最後の夜間例会となります。ですので、この例会会場「コスモス」では最後の会長挨拶となります。今年度は 6 月に例会 2100 回を迎える予定でしたが、昨年 9 月の緊急事態宣言による 3 回の例会中止によって 2100 回を迎えることができませんでした。さて、今月上旬に豊田市美術館で開催されている「機能と装飾のポリフォニー」展を見てきました。ポリフォニーとは多声音楽、複数の独立した声のパートからなる音楽のことです。展示内容は、およそ 100 年前、当時の作家や

稲吉君の卓話、楽しみです。

三治 明 君

稲吉パスト会長、卓話楽しみにしています。

伊藤 康司 君

稲吉パスト会長、卓話よろしくお願いいたします。

ゴルフ部、年間優勝いたしました。

内海 辰巳 君

卓話をさせていただきます。よろしくお願いします。

稲吉 将秀 君

皆様にお会いできる喜びに感謝して！！

山田 幹雄 君

今日も元気で！

山内 佳紀 君	中林 正人 君	照井 通夫 君
早川 正倫 君	稲熊 正徳 君	國田 武二郎君
山北 秀和 君	松井 ゆか 君	伊東 由之 君
入谷 宏典 君	北園 守生 君	大野 和宏 君
鈴木 恵一 君	阿萬 裕子 君	
市川 孝 君	真城 壮司 君	

御協力ありがとうございました。

本日の協力	27名	52,000円
本年度の協力累計		1,529,000円

お祝い



ポール・ハリス・フェロー 入谷 宏典 君



ベネファクター 田邊 雅彦 君

卓話

『大相撲について』

稲吉 将秀 君



① 相撲の起源

我が国の相撲の起源としては古事記（712年）や日本書紀（720年）の中にある力比べの神話やすくね・けはらの展覧勝負の伝説があげられます。相撲はその年の農作物の収穫を占う祭りの儀式として毎年行われてきました。これが後に宮廷の行事となり 300年続くことになります。

② 戦国の力自慢

鎌倉時代から戦国時代にかけては武士の時代。武士の戦闘の訓練として盛んに相撲がおこなわれた。織田信長は深く相撲を愛好し天亀・天正年間（1570～1592年）に近江の安土城などで各地から力士を集めて上覧相撲を催し勝ち抜いた者を家臣として召し抱えた。

③ 江戸文化と相撲

江戸時代に入ると浪人や力自慢の者の中から相撲を職業とする人たちが現れ全国で勧進相撲が行われるようになり、江戸時代中期には定期的に相撲が興行されるようになった。やがて谷風・小野川・雷電の3大強豪力士が出現し、将軍上覧相撲も行われ相撲の人気は急速に高まり今日の大相撲の基礎が確立されるにいたった。相撲は歌舞伎に並んで一般庶民の娯楽として大きな要素をなすようになりました。

④ 江戸時代から変わらぬ姿

大相撲は長い歴史の中で次第にルール化され洗脳され様式化されてスポーツとしての形態を整え我が国固有の伝統文化となりました。土俵入り、番付表、化粧まわし、髷、着物、相撲の取り組みなど江戸時代と変わらぬ姿を、すぐそこに見ることができるのが大相撲です。

⑤ 土俵について

全体の大きさは縦横の長さは6.7m。高さは34～60cmで作られます

土俵が高いのは次の理由があります。

- ① 遠くの観客から見やすくする為。
- ② 勝負審判（5人）の目線を土俵上と同じ高さにする。
- ③ 真剣勝負を促す為。
- ④ （高さのある土俵から落ちると痛いから。）

相撲をとる勝負俵は直径 4.55mの円の中で行い仕切り線は 70cm長さは 90cm線の幅は 6cm と決められています。

以前の勝負俵は 3.94mと小さかったが令和 6 年から今の 4.55cmに大きくしました。

これは身長が 182cmを超える力士が増えたからあまり早く勝負が決まらないようにする為です。

土俵の釣り屋根について

土俵の屋根が吊り天井に成ったのは昭和 27 年からです。それまでは4本の柱の上に屋根が乗っており、その柱には赤房・白房・青房・黒房の布がまかれていたのが今の東西南北の印の名残です。

特俵だけずれている理由

昔は屋外で相撲興行を行っていましたが、雨で土俵に溜まった雨水を土俵の外に流すために勝負俵の円に4か所切れ目を入れて俵をずらしました。

土俵に埋まっている物

神々への供え物として縁起物として

昆布・スルメ・お米・塩・カヤの美が本場所前日の土俵祭りで埋められます。



⑥ 土俵に女性が上がれない理由

京都府舞鶴市で開催された大相撲春巡業で舞鶴市長が土俵上で挨拶時倒れました。この時、看護資格のある救命女性が土俵に上がって心臓マッサージをしたところ行司が場内アナウンスで「女性は土俵を下りて下さい」と注意をした。

後に相撲協会から緊急時には不適切であったとお詫びの発言がありましたが、ではなぜ女性は土俵に上がれないかというと相撲はもともと

と豊作を祝う為の儀式でした。豊作の神さまは女性神。相撲はその女性神を楽しませる為のものであり、他の女性が土俵に上がると女性神がやきもちを焼く。という事ようです。これは明治以降のものであり江戸時代は興行で女性相撲もあったようです。

関取が引退する時は

両国国技館で「断髪式」を行います。

たくさんの人が土俵に上がり（女性は土俵下）ハサミを入れます。

後援会の方で300人前後が多いと言われます。

最後は部屋の親方が「止めハサミ」を入れて大銀杏を切り取ります。



最後に…

勝負の勝ちが決まった時の技を「決まり手」と呼びます。現在は全部で八十二手と決められていますが、他にも非技という五つの勝負結果があります。

決まり手ランキング。

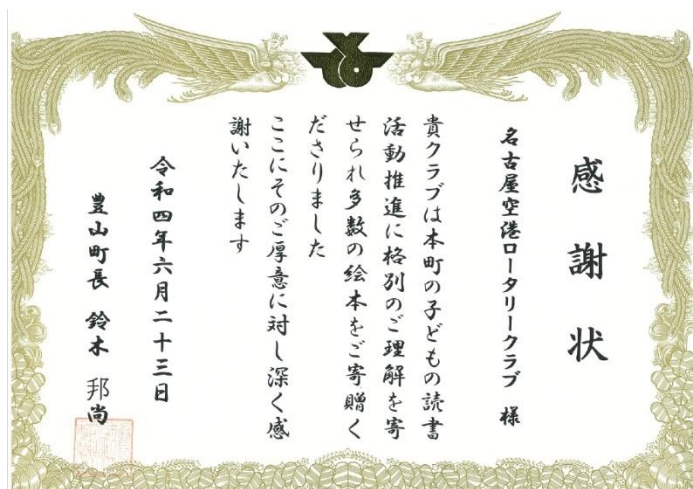
1位	押し出し	25.5%
2位	寄り切り	25.0%
3位	叩き込み	8.2%
4位	突き落とし	5.6%
5位	寄り倒し	4.9%
6位	上手投げ	4.6%

これで合計 69.2%ですから、ほぼこの5つで決まります。



豊山町制 50 周年

絵本贈呈式



6月23日(木) 16:00～

於：豊山町役場



鈴木町長に絵本の目録を贈った田辺会長と竹内会長。豊山町豊山の社会教育センターで

「ゆめっ子」のメンバーが、子どもたちに絵本を読み聞かせた。

「読書に親しんで」豊山町に絵本100冊
地元2RCが寄贈
名古屋空港、名古屋城北の両ロータリークラブ(RC)は二十三日、豊山町に絵本目録を寄贈した。絵本は町社会教育センター(豊場)内の幼児遊戯室で楽しめる。ことしの町制五十周年を祝い、地域の子どもたちに読書に親しんでもらうと贈った。センターで開かれた贈呈式で、空港RCの田辺雅彦会長(右)が「お子さんの健やかな成長につながる」、城北RCの竹内淑江会長(左)は「図書館とは違った形で本に触れてほしい」とそれぞれあいさつした。